

## 渋谷地区40周年記念

### シンボルマーク・デザインコンテスト募集要項

ボーイスカウト渋谷地区  
40周年記念事業実行委員会  
広報委員長 木下順二

#### 趣旨

2004年はボーイスカウト渋谷地区が発足してちょうど40年に当たる節目の年になります。地区としては、渋谷区内外の一般の方々に渋谷のボーイスカウトの活動ぶりを知っていただくため、さまざまな広報活動を予定しています。その一環として、記念シンボルマークのデザインをスカウトの皆さんから公募することにしました。このデザインは1年間の40周年記念行事を進めていく際に、記念のシンボルマークとして共通に使われることになる重要なものです。ぜひ多くの方の応募をお待ちしています。なお、採用となった基本デザインをもとに第一線で活躍中のグラフィックデザイナーにより、シンプルで親しみやすく美しいものに仕上げられることになっています。

#### テーマ

渋谷のボーイスカウトの活動ぶりをよく表す以下の3つのテーマから選ぶこと。

- 精神的伝統を受け継ぐボーイスカウト...40年にわたって先輩たちが積み上げてきたスカウト活動、明治神宮などの文化施設に囲まれた渋谷地区の特性を表すもの。
- 洗練された都会のボーイスカウト...若者文化の発信地である渋谷・原宿を抱え、常に変化し続ける街・渋谷と、地域に密着した渋谷地区の特性を表すもの。
- 世界へ羽ばたくボーイスカウト...広い世界へ飛び出して活躍する先輩たちと、それを夢見る現在のスカウトを表現するもの。

#### 審査員

長谷川 日出夫（デザイナー・渋谷第13団隊長）

石井 義明（東京連盟コミッショナー・40周年記念事業実行委員長）

安海 将広（渋谷地区コミッショナー）

#### 賞品

1等（1点）...賞状、記念品（記念式典にて授与）

入選（数点）...賞状

参加賞...記念品

## 応募規定

- 応募資格...渋谷地区に登録しているスカウトまたは指導者が作成したデザインで、他で発表されたことのないもの。
- 審査基準...テーマがよく表現された作品で、デザインの中に次の3つのキーワードが含まれているもの(文字とシンボルは離れてもよいが一体感があること)。
  - ・ 「渋谷(地区)」「SHIBUYA」など渋谷地区を表す言葉
  - ・ 「(ボーイ)スカウト」「SCOUT」などボーイスカウトを表す言葉
  - ・ 「(The)40th(Anniversary)」「1964(-2004)」「40周年」など40周年を表す言葉カラーでも白黒でもよいが、カラーの場合はなるべく色数の少ないもの。デザインは四角でも丸形でも自由ですがワッペン等に使用できるよう、シンボリックにデザインし、あまり細くないものが望ましい。鉛筆、ボールペン、色鉛筆、絵の具、マーカー、パソコン等 画材は自由です。
- 応募方法...所定の応募用紙に10cm×10cmのサイズ内にデザインし、簡単な制作コンセプトを添えて応募してください。応募用紙は2003年12月の地区協議会およびインターネットなどで配布する。
- 応募期間...2004年2月末日までに40周年記念事業実行委員会・広報委員会に提出する。なお、2004年2月中旬にスカウト技能講習会としてデザイン実習を予定しているので、そのときに作成することもできる。
- 問い合わせ先...広報委員長・木下順二(TEL: 03-3715-3070)
- 発表...審査の結果は本人に通知するとともに、40周年記念式典にて表彰式を行う。

ボーイスカウト渋谷地区40周年記念

## シンボルマーク・デザインコンテスト応募用紙（例）

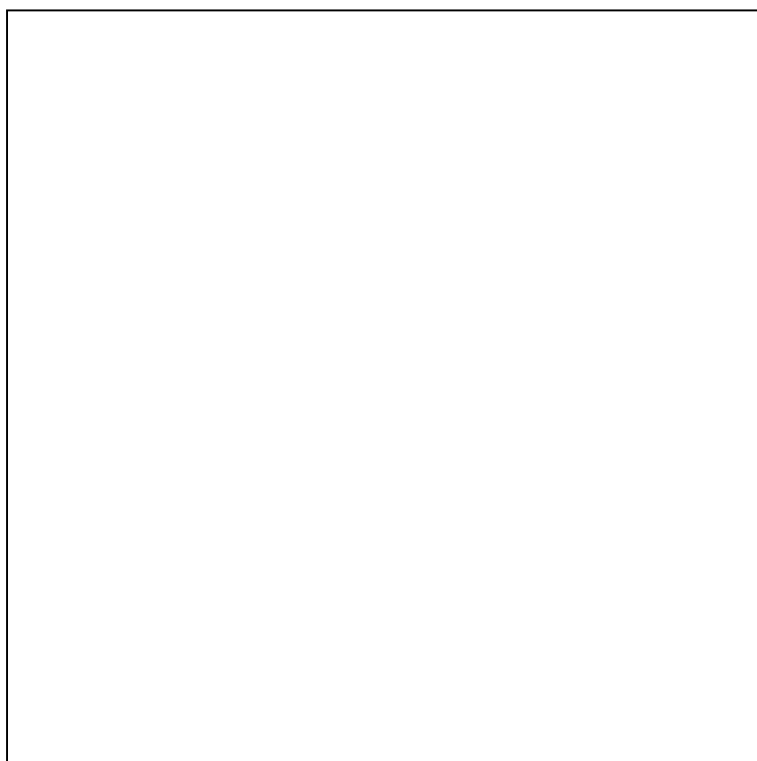
テーマがよく表現された作品で、デザインの中に次の3つのキーワードが含まれているもの（文字とシンボルは離れてもよいが一体感があること）。

- 「渋谷（地区）」「SHIBUYA」など渋谷地区を表す言葉
- 「（ボーイ）スカウト」「SCOUT」などボーイスカウトを表す言葉
- 「(The)40th(Anniversary)」「1964(-2004)」「40周年」など40周年を表す言葉

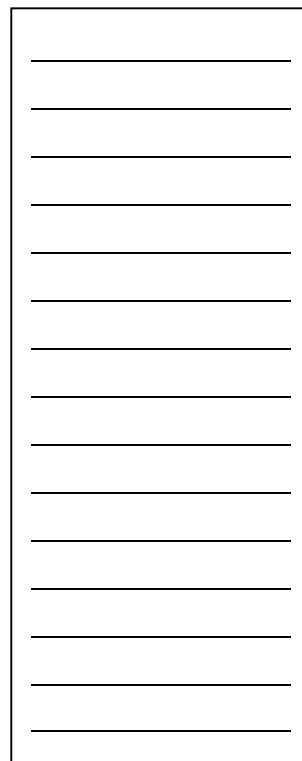
カラーでも白黒でもよいが、カラーの場合はなるべく色数の少ないもの。デザインは四角でも丸形でも自由ですがワッペン等に使用できるよう、シンボリックにデザインし、あまり細くないものが望ましい。鉛筆、ボールペン、色鉛筆、絵の具、マーカー、パソコン等 画材は自由です。

応募用紙に10cm×10cmのサイズ内にデザインし、簡単な制作コンセプトを添え、団名・所属・氏名を明記して応募してください。

デザイン



説明



渋谷第	団	所属	氏名
-----	---	----	----